

11. 物価

国内企業物価は、上昇している。消費者物価は、このところ底堅さがみられる。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は前期(月)比、<>内は季節調整済前期(月)比、%)

		[2019年] 2019年度	[2020年] 2020年度	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	2021年 6月	7月	8月	
国内企業物価		[0.2]	[▲ 1.2]	(▲ 0.3)	(1.6)	(2.4)	(0.7)	(1.1)	P (0.0)	
夏季電力料金調整後		[0.1]	[▲ 1.4]	(▲ 2.2)	(▲ 0.3)	(4.5)	(5.0)	(5.6)	P (5.5)	
(参考指数(消費税抜き))		[0.2]	[▲ 1.2]	(0.0)	(1.6)	(2.4)	(0.7)	(0.9)	P (0.0)	
		0.2	▲ 1.4	▲ 2.2	▲ 0.3	4.5	5.0	5.6	P 5.5	
		[▲ 0.2]	[▲ 2.3]	(0.0)	-	-	-	-	-	
		▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 2.2	-	-	-	-	-	
輸出物価		[▲ 3.8]	[▲ 3.1]	(0.4)	(3.4)	(5.3)	(0.9)	(0.6)	P (▲ 0.2)	
		▲ 4.1	▲ 1.9	▲ 1.8	1.7	10.5	11.5	11.5	P 10.9	
輸入物価		[▲ 5.3]	[▲ 10.3]	(1.2)	(9.6)	(9.5)	(2.7)	(2.1)	P (1.8)	
		▲ 6.1	▲ 9.9	▲ 10.5	▲ 1.6	23.2	28.6	28.5	P 29.2	
契約通貨ベース		[▲ 4.2]	[▲ 9.2]	(2.2)	(8.8)	(7.1)	(2.0)	(2.2)	P (2.2)	
		▲ 4.5	▲ 8.7	▲ 8.4	0.0	21.6	26.4	25.8	P 26.5	
企業向けサービス価格		[1.1]	[0.9]	(0.5)	(0.1)	(0.2)	(0.1)	P (0.2)		
		1.4	0.5	▲ 0.3	0.1	1.3	1.3	1.1	P	
国際運輸を除くベース		[1.1]	[1.0]	< 0.3 >	< 0.2 >	< 0.0 >	< 0.2 >	P < 0.1 >		
		1.4	0.5	▲ 0.2	0.2	1.1	1.0	P 0.9		
消費者物価	総合	固定基準	[0.5]	[0.0]	< ▲ 0.6 >	< 0.5 >	< ▲ 0.5 >	< 0.3 >	< 0.2 >	< 0.2 > < ▲ 0.3 >
			0.5	▲ 0.2	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 0.4 ▲ 0.4
	総合	連鎖基準	[0.5]	[0.0]	-	-	-	< 0.3 >	< 0.1 >	
			-	-	-	-	-	▲ 0.5	▲ 0.4	
	生鮮食品	固定基準	[▲ 3.1]	[3.3]	(▲ 6.6)	(▲ 0.2)	(▲ 0.9)	(3.6)	(▲ 2.4)	
			▲ 0.9	3.5	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 4.0	0.7	▲ 4.2	
	エネルギー	固定基準	[1.4]	[▲ 4.2]	(▲ 3.0)	(0.7)	(5.5)	(1.1)	(1.5)	
			0.1	▲ 5.8	▲ 7.2	▲ 6.9	2.8	4.3	5.8	
	生鮮食品を除く総合	固定基準	[0.6]	[▲ 0.2]	< ▲ 0.3 >	< 0.6 >	< ▲ 0.8 >	< 0.1 >	< 0.4 >	< 0.4 > < ▲ 0.3 >
			0.6	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.3 0.0
連鎖基準		[0.6]	[▲ 0.2]	-	-	-	< 0.1 >	< 0.4 >		
	-	-	-	-	-	▲ 0.5	▲ 0.3			
	(政策等による特殊要因を除く)	[0.6]	[0.0]	-	-	-	< 0.1 >	< 0.4 >		
		-	-	-	-	-	0.7	0.9		
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	固定基準	[0.6]	[0.2]	< ▲ 0.1 >	< 0.6 >	< ▲ 1.2 >	< 0.1 >	< 0.3 >	< 0.3 > < ▲ 0.3 >	
		0.6	0.1	▲ 0.3	0.0	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 0.4 ▲ 0.1	
	連鎖基準	[0.5]	[0.2]	-	-	-	< 0.1 >	< 0.2 >		
	-	-	-	-	-	▲ 0.9	▲ 0.7			
	(政策等による特殊要因を除く)	[0.5]	[0.3]	-	-	-	< 0.1 >	< 0.2 >		
		-	-	-	-	-	0.4	0.5		

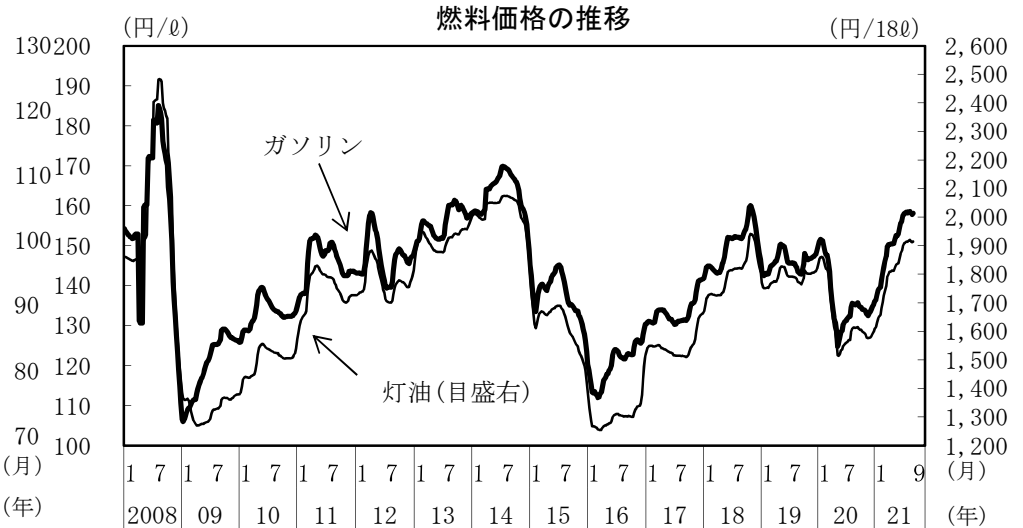
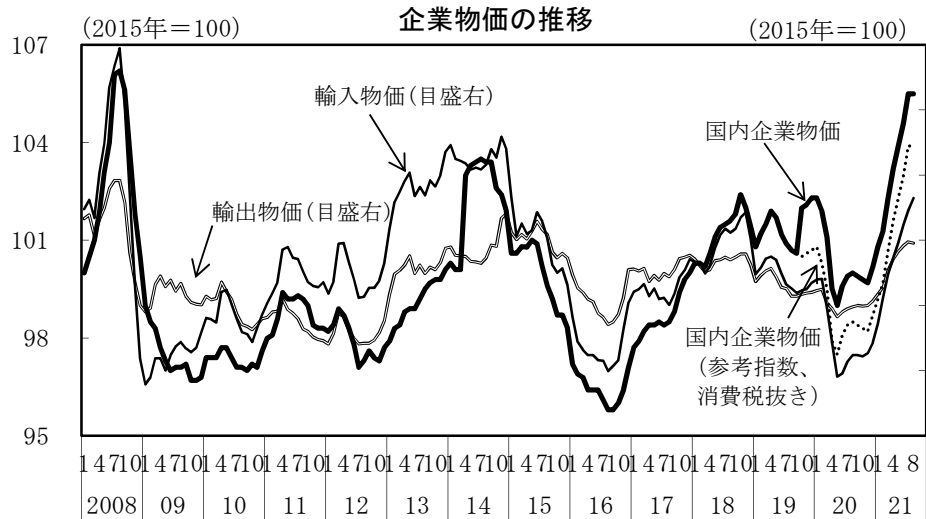
消費者物価
(東京都区部)
7月 8月 (P)

< 0.2 > < ▲ 0.3 >
▲ 0.4 ▲ 0.4

< 0.4 > < ▲ 0.3 >
▲ 0.3 0.0

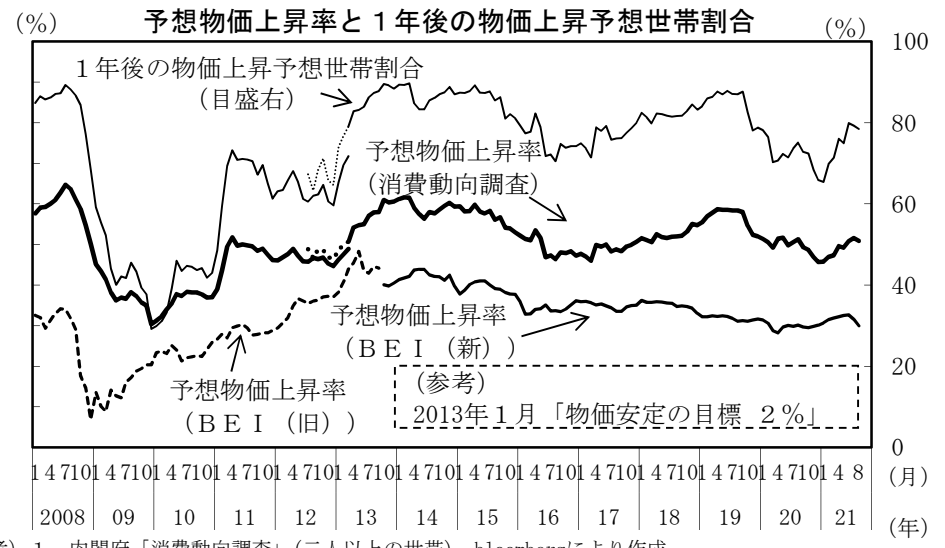
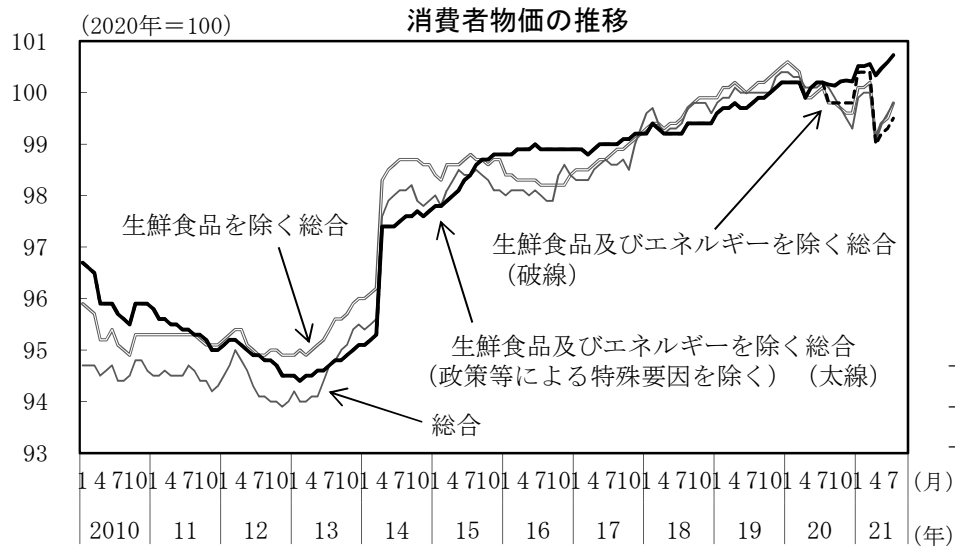
< 0.3 > < ▲ 0.3 >
▲ 0.4 ▲ 0.1

(備考) 1. 国内企業物価及び企業向けサービス価格は2015年基準。消費者物価は2020年基準。Pは速報値。
 2. 国内企業物価のうち「参考指数(消費税抜き)」は、消費税率引上げによる直接の影響が生じた期間(2019年10月~2020年10月)のみ記載。
 3. 企業向けサービス価格の「国際運輸を除くベース」は、国際航空旅客輸送(除外航タンカー)、外航貨物輸送(除外航タンカー)、外航タンカー、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。季節調整済前期(月)比は、内閣府試算値。
 4. 消費者物価の四半期前期比及び「生鮮食品」、「エネルギー」の四半期前年同期比は内閣府で算出。
 5. 消費者物価のうち「政策等による特殊要因を除く」とは、G o T o トラベル事業及び2021年4月の通信料(携帯電話)下落等による直接の影響を除いた数値(内閣府試算値)。



(備考) 1. 日本銀行「企業物価指数」により作成。国内企業物価は夏季電力料金調整後。
2. 国内企業物価(参考指数、消費税抜き)は、2019年10月以降を掲載。

(備考) 資源エネルギー庁「石油製品価格調査」により作成。価格は税込み。



(備考) 1. 総務省「消費者物価指数」により作成。連鎖基準。季節調整値。
2. 「政策等による特殊要因を除く」とは、Go Toトラベル事業及び2021年4月の通信料(携帯電話)下落等による直接の影響を除いた数値(内閣府試算値)。

(備考) 1. 内閣府「消費動向調査」(二人以上の世帯)、bloombergにより作成。
2. 「消費動向調査」は、2013年4月から郵送調査への変更等があったため、それ以前の訪問留置調査の数値と不連続が生じている。点線部(2012年7月から2013年3月)は、郵送調査による試験調査の参考値。また、2018年10月より郵送・オンライン併用調査を開始。
3. 予想物価上昇率(消費動向調査)は、消費者による物価予想。一定の仮定に基づき試算したもの。
4. BEI(ブレイク・イーブン・インフレ率)は、物価連動国債売買参加者による物価予想。それぞれの時点で残存期間が最長のもの(BEI(旧)は旧物価連動国債、BEI(新)は新物価連動国債(残存10年物))を使用。